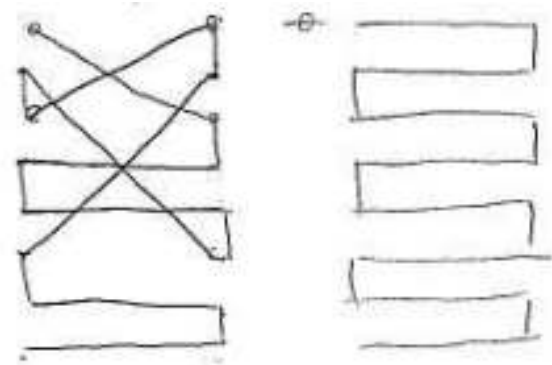


簡易 LAN ケーブルチェッカーの作成

2008/08/08

LAN ケーブルを自作する場合、導通チェックが必須であるが、導通チェッカーは高価である。そこで、自作を考えた。

回路図を以下に示す。



クロスケーブル

ストレートケーブル

これじゃよく分らないって？

外観図を以下に示す。



写真右側の 1, 8 ピンをテストあたり、導通していれば正常であるといえる。

・・・なんかいろいろゴメンw

市販のケーブルチェッカは何番ピンが不良であるか分るようになっているが、分ったところでどうせ全部のピンをかしめ直すのだから意味がないと考えた。

フルクロス配線は 4,5-7,8 ピンでループしてしまうためチェックできない。

1000Base-TX のクロスケーブルは 1-4-8 しか通らないためチェックできない。

また、短絡で不良になっている場合は判断できない。

LED を付けようかと考えたが、テストで十分と判断した。

今時は Auto MDI-X が一般的だし、フルクロスケーブルなんてレアっていうか自作しないだろうし、自作ケーブルに周波数特性とか求めないだろうし、まあ、ケーブルチェッカの役割の 9 割は達成できていると思う。

何十本もケーブルを自作する人はそれなりの物を使った方がいいと思いますけど、自分にはこれで十分かなあと思うのです。無いよりはマシでしょ。